

# 雪まるかじりツアー

～とことん！雪あそびコース～

2023年1月4日（水） ～ 1月6日（金）

IN 兵庫県立兎野高原教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	雪遊び	キャンドル作り
2日目	キャンドル作り	かまくらづくり	かまくらナイト
3日目	片付け、そり遊び	施設を出発・解散	

一日目： おはようございます。各集合場所から尼崎駅に一堂に集いました。全体挨拶をしてからバスに乗り、車内ではグループごとに自己紹介をしたり、全体でクリエーションをしたりして仲を深めました。施設に近づくにつれ、窓の外の景色が徐々に雪景色へと変わっていく様子が見え、メンバーの歓声から、雪遊びへの期待が高まっていることが感じられました。雪道が心配されましたが無事施設に到着し、持参したお弁当を食べました。昼食を済ませたら、着替えて雪遊びの準備をします。慣れないウェアの着脱に苦戦される方もおられましたが、『自分の事は自分でする』ことはキャンプでの頑張りどころの一つでもあります。雪の中で遊ぶ際の決まり事を確認し、お待ちかねの雪遊びへと向かいました。グラウンド一面にふわふわの雪が積もっており、翌日のかまくら作りに向けて足で雪を踏み固めながら、雪と触れ合いました。途中、グループ対抗【雪だるま作り対決】を行うなどして皆楽しみながら、夕食の時間まで遊びました。夕食は、食堂で美味しいご飯をいただき、この日は、施設に到着してから目まぐるしく活動していたため、少し予定を早めて入浴を済ませ、就寝しました。



二日目： 朝起きて、窓の外を見ると沢山の雪が降り積もっていました。朝食をもりもり食べて、みんな元気いっぱい二日目のスタートをきりました。最初は、夜のプログラムに使用する【キャンドル作り】と【設計図作り】を並行して行いました。キャンドル作りでは、担当を決めてクレヨンを削ったりロウを溶かしたりして、グループごとに違う色のキャンドルを作りました。設計図作りでは、どのグループも次々にアイデアを共有して盛り上がり、完成のイメージを膨らませながら、設計シートを描き上げていました。そして、いよいよ【かまくら作り】本番です。設計図をもとに、限られた時間の中でスムーズに作業が進むよう、グループごとに役割分担を決めて取り組んでおられました。みんな雪に触れることがたまりなく楽しい様子で、大きいかまくらを作ろうと夢中で取り組んでおられ、リーダーも熱が入りました。一度昼食を挟んでパワーをチャージし、午後も再びかまくら作りです。完成が近づくと、メンバーから「ここをもっとこうしよう。」というアイデアやこだわりが出てきており、より作品の完成度を高めていました。体力面を心配しておりましたが、最後までみんなの体力は衰えず、時間いっぱいまでかまくら作りに取り組む様子が見られました。全グループのかまくらが完成すると、お互いの作品を鑑賞合いました。そして、夕食を済ませた後、みんなが作ったかまくらとキャンドルを用いて、【かまくらナイト】を行いました。合図に合わせて一斉に点灯を行うと、辺り一面に幻想的な空間が広がりました。メンバー達は、かまくらの中に入って暖かさを感じたり、雪灯りとキャンドルの灯のみの明るさを感じたりしながら、思い思いにグループで夜のひと時を過ごされました。楽しんだ後は、温かいお風呂に入って冷えた体を温め、就寝準備に入りました。この日は特別にかまくら作りで疲れたのか、みんなすぐに眠りにつかれています。



三日目： あっという間に最終日の朝を迎えました。この日は朝から退所に向けて清掃などする事が盛り沢山で、眠い目をこすりながら着替えや荷物整理をされるメンバーの様子が伺えました。朝食後に部屋や共有スペースの清掃に取り掛かり、お世話になった施設に感謝の気持ちを込めて隅々まで掃除を行いました。最終日はとても天気が良い、清掃終了後、すぐに雪遊びの服装に着替え、雪原へ向かいました。最終日のメインプログラムは、【雪合戦】です。前日に作ったかまくらを陣地にしてゲームを行いました。かまくらや道具を上手く利用して雪玉を避けたり、攻撃する役と雪玉をひたすら作る役で分担したりするなど、グループそれぞれの作戦を立てて挑む姿がありました。どのグループも三日間で深めたグループの力を発揮し、全力で楽しんでおられ、一人一人のキラキラとした笑顔が輝いていました。力いっぱい遊んだ後は、みんなでかまくらの片付けを行いました。メンバー達は少し名残惜しそうにされながらも、一思いに崩しておられました。そして、最後に全員で、まだ足跡一つないまっさらな雪にダイブして、雪遊びのプログラムを終えました。昼食は、施設でいただく最後の食事でした。残さず食べ、何度もおかわりをするメンバーの姿が見られました。昼食後は退所式を行い、三日間お世話になった施設へお礼の挨拶をした後、バスに乗って施設を出発しました。尼崎駅で解散式を行い、三日間共に過ごしたグループのメンバーやリーダーとの別れを惜しみながら、最後にまた会えるようにという気持ちを込めて「まったね～」の挨拶をして、それぞれ帰路に着きました。



### <キャンプ総括>

この度は、『とことん!雪あそびコース』にご参加いただき誠に有難うございました。今年も、様々な雪遊びのプログラムが盛り沢山の三日間でした。その中でも二日目は、一日を通してかまくらと向き合い、メンバーにとっても思い出深いプログラムになったのではないのでしょうか。学年も住んでいる所も違うメンバー達が力を合わせ、かまくら完成に向けて共に考え、協力する姿が見られました。また、設計図作り、役割分担、道具の貸し借りなどを通して、積極的に関わり合う様子が見られ、一日でぐっと距離が縮まった様に感じます。そして何より、広大な雪原で多くの仲間と一緒にかまくらを作り上げるという経験は、日常ではなかなか体験出来ないことです。この経験を胸に、また今後も野外活動・宿泊活動に挑戦していただきたいと願っております。【まるかじりツアー】は、春にも夏にもございます。次は是非、春まるかじりツアーでお会いしましょう!

(生田 千恵)